**IT 業界向けシックス シグマ プロジェクト憲章**

**テンプレート例**

重要なリマインダー

書面による憲章は、プロジェクト スポンサーに回覧し、署名を受ける必要があります。書面による憲章に、このテンプレートの完成バージョンを添付することで、憲章を短く簡潔にすることができます。

このテンプレートを完成させる前に、必ずプロジェクト チームおよびスポンサーとミーティングを行ってください。このように両者と話し合うことで、必要な情報の多くを得ることができます。

プロジェクトの一般情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| プロジェクト名 | プロジェクト マネージャー | プロジェクト スポンサー |
|  IT チケット発行プロセス |   |   |
| メール アドレス | 電話 | 組織単位 |
|   | 000-000-0000 |   |
| グリーン ベルト割り当て |   |   | 開始予定日 | 完了予定日 |
|   | 00/00/0000 | 00/00/0000 |
| ブラック ベルト割り当て |   |   | 予想される節約額 | 推定コスト |
|   | $237,750 | $184,900 |

プロジェクト概要

|  |  |
| --- | --- |
| 問題 または課題  | IT チケット発行プロセスと従業員の燃え尽き症候群 |
| プロジェクトの 目的 | 過去 2 年間に提出された 2,182 枚のチケットのうち、48% がソフトウェア関連の問題でした。オープン チケットの増加は、同部門のインフラストラクチャのメンテナンスに悪影響を及ぼし、チームは通常の作業量を大幅に超えていました。さらに、同部門におけるチケットの見落としが増加しており、組織内の IT に対する認識に悪影響を与えています。年間平均を超えるソフトウェアの導入により、IT 従業員は予防保全とトラブルシューティングの分野での責任の増加により、作業量が急増しました。(新しいソフトウェアに慣れていない従業員は、多くのミスを犯しています。) すべての部門の従業員は、週平均 8 ～ 10 時間の残業を申告しています。 |
| ビジネス ケース | IT 関連の従業員インシデントと問題解決を追跡するインフラストラクチャの管理を担当する社内 IT 部門は、チケットの見落としとやり直しの増加、生産性の低下、部門におけるストレスの増加を報告しています。 |
| 目標/メトリック | 弊社の成功基準は、3 か月以内に、外部部門からのソフトウェア関連のチケットを 40% 削減することです。 |
| 期待される成果物 |  |

プロジェクト範囲

|  |  |
| --- | --- |
| 範囲内 | 範囲内: IT 部門外のソフトウェア関連の問題に焦点を当てたチケット、新しいソフトウェアおよびチケット発行手順に関する従業員へのトレーニング プロセス |
| 範囲外 | 範囲外: インストールやライセンス、ソフトウェアに関連しないチケットなど、チケット発行プロセス外のソフトウェアの問題 |

暫定的なスケジュール

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **重要なマイルストーン** | **開始** | **終了** |
| プロジェクト チーム/事前レビュー/範囲の策定 |  |  |
| プロジェクト計画/憲章/キックオフの確定 |  |  |
| 定義フェーズの実施 |  |  |
| 測定フェーズの実施 |  |  |
| 分析フェーズの実施 |  |  |
| 改善フェーズの実施 |  |  |
| 管理フェーズの実施 |  |  |
| プロジェクト サマリー レポートの提供とプロジェクトのクローズアウト |  |  |

リソース

|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクト チーム |   |
| サポート リソース |   |
| 特別なニーズ |   |

コスト

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **コスト タイプ** | **ベンダー/労働者名** | **単価** | **数量** | **金額** |
| **労務費** |   | $150.00 | 200 |  $ 30,000.00  |
| **労務費** |   | $200.00 | 100 |  $ 20,000.00  |
| **労務費** |   | $350.00 | 50 |  $ 17,500.00  |
| **労務費** |   | $85,000.00 | 1 |  $ 85,000.00  |
| **労務費** |   | $4,850.00 | 3 |  $ 14,550.00  |
| **消耗品費** |   | $17,850.00 | 1 |  $ 17,850.00  |
|   |   |   | 合計コスト |  $ 184,900.00  |

メリットと顧客

|  |  |
| --- | --- |
| プロセスの所有者 |   |
| 主要関係者 |   |
| 最終顧客 |   |
| 期待されるメリット |   |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **メリットの種類** | **推定の根拠** | **メリットの推定額** |
| **特定のコスト削減** |   |  $ 25,000.00  |
| **収益の向上** |   |  $ 92,500.00  |
| **生産性の向上 (ソフト)** |   |  $ 17,500.00  |
| **コンプライアンスの改善** |   |  $ 12,000.00  |
| **より良い意思決定** |   |  $ 18,500.00  |
| **メンテナンスの減少** |   |  $ 26,000.00  |
| **その他のコストを回避** |   |  $ 46,250.00  |
|   |   |   | メリットの総額 |  $ 237,750.00  |

リスク、制約、仮定

|  |  |
| --- | --- |
| リスク |   |
| 制約 |   |
| 仮定 |   |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 準備担当者 | 役職 | 日付 |
|   |   |   |

|  |
| --- |
| **– 免責条項 –**Smartsheet がこの Web サイトに掲載している記事、テンプレート、または情報などは、あくまで参考としてご利用ください。Smartsheet は、情報の最新性および正確性の確保に努めますが、本 Web サイトまたは本 Web サイトに含まれる情報、記事、テンプレート、あるいは関連グラフィックに関する完全性、正確性、信頼性、適合性、または利用可能性について、明示または黙示のいかなる表明または保証も行いません。かかる情報に依拠して生じたいかなる結果についても Smartsheet は一切責任を負いませんので、各自の責任と判断のもとにご利用ください。 |